

## 第74回神戸大学経営協議会議事要録

日 時 平成29年3月17日（金） 15:00～17:10

場 所 神戸大学本部 大会議室

出席者 武田議長（学長）、天野委員、川合委員、田中委員、水越委員、水谷委員、小川委員、藤田委員、杉村委員、井上委員、内田委員、藤井委員、吉井委員  
（オブザーバー）外村監事、林監事、坂本副学長、品田副学長、吉井副学長、  
大野副学長、佐伯学長補佐

欠席者 井戸委員、大橋委員、小林委員、坂田委員、佐藤委員、久元委員

議事要録について

第73回経営協議会の議事要録について、特段の意見はなく、役員会として確認の上、神戸大学のホームページに公表する旨説明があった。

審議事項 [委員からの主な意見等（○：意見・質問）]

- 1 国立大学法人神戸大学学則の一部改正について  
国際人間科学部の設置等に伴い、国立大学法人神戸大学学則を一部改正することについて説明が行われ、審議の結果原案のとおり承認した。
- 2 国立大学法人神戸大学政策研究職員年俸制給与規程等の制定等について  
政策研究職員のうち、年俸制給与を支給する者に係る規定制定等に伴い、以下の規程等を一部改正することについて説明が行われ、審議の結果原案のとおり承認した。
  - 1 国立大学法人神戸大学政策研究職員年俸制給与規程（制定）
  - 2 国立大学法人神戸大学職員給与規程（一部改正）
  - 3 国立大学法人神戸大学年俸制適用職員給与規程（一部改正）
  - 4 国立大学法人神戸大学職員就業規則（一部改正）
  - 5 国立大学法人神戸大学船員就業規則（一部改正）
  - 6 国立大学法人神戸大学再雇用職員就業規則（一部改正）
  - 7 国立大学法人神戸大学準正規職員就業規則（一部改正）
  - 8 国立大学法人神戸大学非常勤職員就業規則（一部改正）
  - 9 国立大学法人神戸大学特命職員就業規則（一部改正）
  - 10 国立大学法人神戸大学特定有期雇用医療職員就業規則（一部改正）
  - 11 国立大学法人神戸大学外国人研究員取扱規則（一部改正）
  - 12 国立大学法人神戸大学職員退職手当規程（一部改正）
  - 13 国立大学法人神戸大学役員報酬規程（一部改正）
  - 14 国立大学法人神戸大学会計規則（一部改正）
- 3 外部資金獲得者に係る表彰・報奨制度の創設について  
外部資金に措置される間接経費の獲得を通じ本学財務上の貢献が著しい研究者を表彰及び報奨することで、研究者のモチベーション向上及び研究活動の更なる発展を図ることを目的として、外部資金獲得者に係る表彰・報奨制度を創設することについて説明が行われ、審議の結果原案のとおり承認した。
  - 報奨金は研究グループ全員へ配分されるのか？  
また、税金への影響はあるのか？
  - 代表者へ配分する。  
扱いは税法上の一時所得となる。

- 4 平成29年度 年度計画について  
平成29年度の年度計画（案）について説明が行われ、審議の結果原案のとおり承認した。なお、文言修正については学長一任とすることが併せて承認された。
  - 年度計画等についてはどのように学内周知しているのか？  
→ 担当理事や委員会を通じて、各部署・各部局とやりとりしながら策定しており、構成員各自が理解していると考えている。
- 5 平成29年度 病院経営計画について  
平成29年度の病院経営計画について説明が行われ、審議の結果原案のとおり承認した。
  - 病院における「働き方改革」はどうなっているのか？  
→ 医師に関しては難しいと考えている。
- 6 平成29年度 マルチリソース・ポイントシステムによる申請について  
平成29年度病院経営計画の承認を踏まえ、医学部附属病院及び国際がん医療研究センターにおいては、学内で導入しているマルチリソース・ポイントシステムに則り運営を進めていく旨説明が行われ、審議の結果原案のとおり承認した。
- 7 平成29年度 予算について  
平成29年度の予算編成方針案及び学内予算配分案について説明が行われ、審議の結果原案のとおり承認した。
  - 予算については前年度と対比するなどして、財政が危機的状況であることがわかるような説明をしていただきたい。
- 8 平成30年度 概算要求施設関係事業について  
平成30年度概算要求のうち施設関係事業要求分（部局要求分）について説明が行われ、審議の結果原案のとおり承認した。
  - 運営費交付金が減少している一方で、大学では様々なコストが発生している。国立大学が一体となって互いの状況を確認したうえで、声をあげていくべきである。  
→ 国立大学協会でも複数回話が出ているところである。
- 9 老朽劣化対策経費の導入について  
建物の老朽劣化に対応するため、年間必要額の一部を大学全体で負担すること、及び全学基盤系組織（共通部局）の負担割合を軽減することを前提に各部局からの供出により老朽劣化対策経費を確保することについて説明が行われ、審議の結果原案のとおり承認した。
  - 本来、トイレの耐用年数は20年が妥当であろうが、耐用年数をさらに長く算定していることから財政状況の厳しさがうかがえる。
  - このような状況をマスコミに提供するという手段もあるが、それには明確なエビデンスを示す必要があるであろう。
- 10 神戸大学インフラ長寿命化計画（行動計画）について  
政府により策定されたインフラ長寿命化基本計画及び文部科学省により策定された行動計画により、各国立大学法人においても計画策定が求められていることに基づき、「神戸大学インフラ長寿命化計画（行動計画）」を策定することについて説明が行われ、審議の結果原案のとおり承認した。
- 11 神戸大学キャンパスマスタープランの見直しについて  
国際がん医療・研究センターの設置や神戸大学インフラ長寿命化計画（行動計画）の策定を踏まえ、神戸大学キャンパスマスタープランの見直しを行うことについて説明が行われ、審議の結果原案のとおり承認した。

- 12 学長指示書に基づく理事の業務実績について  
学長指示書に基づいた各理事の業務実績評価結果に応じて増減率を決定することとなっている6月期の賞与については増減を行わない旨説明が行われ、審議の結果原案のとおり承認した。

#### 報告事項

- 1 平成27年度に係る業務の実績に関する評価結果における課題への対応状況について  
平成27年度に係る業務の実績に関する評価結果における課題への対応状況について報告があった。
  - 2 勤勉手当の追給について  
平成28年人事院勧告を踏まえ、平成29年2月給与支給時に平成28年12月賞与に係る「勤勉手当0.02月分」の追給を実施したことについて報告があった。
  - 3 民間金融機関からの長期借入金償還状況について  
民間金融機関からの長期借入金償還状況について報告があった。
  - 4 神戸大学出版会規則等の制定について  
学術図書・教科書・一般教養書などの刊行を通じて神戸大学の教育研究を推進し、その成果を社会に広く普及することを目的として神戸大学出版会を設立し規則等を制定することについて報告があった。
    - 専任の編集者がいなくて大丈夫なのか。  
出版事業は難しいものなので、精査し計画を綿密に立てた方が良い。
  - 5 神戸大学に係る報道等の紹介について  
神戸大学の活動が取り上げられた新聞記事について報告があった。
  - 6 その他  
川合委員が平成29年3月で退任し、平成29年4月からは新たに阪本委員が就任予定である旨報告があった。
- ◎ 次回は、平成29年6月19日に開催予定。